

# Mémoires 2022

## 東京優駿(GI) (第89回日本ダービー)



## 2歳王者が名手とともに ドウデュース

鳴りやまぬ拍手の嵐。JRA賞最優秀2歳牡馬が、渾身の末脚で同世代7522頭の頂点に立った。

2年前(2020年)は無観客、翌年も厳しい制限で5000人弱にとどまったが、2022年は6万2364人が来場。1番人気は共同通信杯の勝ち馬で皐月賞4着のダノンベルーガ、2番人気が同2着のイクイノックス、3番人気同3着のドウデュース、そして4番人気が皐月賞の覇者ジオグリフと、皐月賞の上位4頭が単勝オッズ3.5倍から5.9倍の間にひしめく「四強」の構図でゲートは開かれた。

レースは1000m通過58秒9のハイペースとなった。ジオグリフとダノンベルーガは中団、ドウデュースとイクイノックスは後方。直線、皐月賞5着のアスクビクターモアが2番手から勢いよく先頭に立って粘る。これを外から交わしていったのがドウデュースだった。

武豊騎手が「自信を持って4コーナーを回った。ゴーサインに対する反応も最高だった」と振り返ったように、素晴らしい瞬発力で伸びたドウデュースは、追いつがるイクイノックスを抑えてゴール。着差はクビ、勝ちタイムの2分21秒9はレース記録だった。

無敗で朝日杯フューチュリティSを制して2歳チャンピオンに輝いたドウデュースだが、以降は弥生賞ディーブインパクト記念2着、皐月賞3着と1番人気で連敗中。その悔しさを晴らす会心の勝利だった。

武豊騎手は自身の持つ史上最多記録を更新する9年ぶり6度目の日本ダービー制覇。53歳での優勝は、増沢末夫元騎手の48歳を抜く史上最年長記録の達成となった。

友道康夫調教師は歴代2位タイの日本ダービー3勝目。「武豊に憧れてこの世界に入った人間ですから、豊(騎手)でダービーを勝てて感無量です」とその喜びを表現した。

### 東京優駿(GI) (第89回日本ダービー)

5/29 東京競馬場 2400m(芝・左)晴・良 18頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ドウデュース	牡	3	57	武 豊	友道 康夫	2:21.9	③	⑬⑭⑫⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
2	イクイノックス	牡	3	57	C.ルメール	木村 哲也	クビ	②	⑬⑭⑫⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
3	アスクビクターモア	牡	3	57	田辺 裕信	田村 康仁	2	⑦	②①②①②
4	ダノンベルーガ	牡	3	57	川田 将雅	堀 宣行	クビ	①	⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
5	ブラダリア	牡	3	57	池添 謙一	池添 学	3	⑤	⑤④③②①
6	キラアピリティ	牡	3	57	横山 武史	斉藤 崇史	3/4	④	⑬⑭⑫⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
7	ジオグリフ	牡	3	57	福永 祐一	木村 哲也	ハナ	⑧	⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
8	オニヤンコボン	牡	3	57	菅原 明良	小島 茂之	1/2	⑥	⑫⑪⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
9	ジャスティンパレス	牡	3	57	M.デムーロ	杉山 晴紀	1 1/4	⑩	⑥⑤④③②①
10	ビーアストニッド	牡	3	57	和田 竜二	飯田 雄三	1 3/4	⑪	④③②①
11	セイウンハーデス	牡	3	57	幸 英明	橋口 慎介	2 1/2	⑯	⑥⑦④⑤
12	アスクワイルドモア	牡	3	57	岩田 望来	藤原 英昭	3/4	⑬	⑥⑤④③②①
13	マテンロウレオ	牡	3	57	横山 和生	昆 真	ハナ	⑯	⑬⑭⑫⑩⑨⑧⑦⑥⑤④③②①
14	ロードレゼル	牡	3	57	D.レーン	中内田充正	ハナ	⑪	⑥⑤④③②①
15	デシエルト	牡	3	57	岩田 康誠	安田 隆行	クビ	⑮	①①①①①
16	ジャスティンロック	牡	3	57	松山 弘平	吉岡 辰弥	4	⑭	⑯⑱⑲⑱⑱
17	マテンロウオリオン	牡	3	57	横山 典弘	昆 真	7	⑨	⑱⑲⑱⑱⑱
18	ピースオブエイト	牡	3	57	藤岡 佑介	奥村 豊	大差	⑫	③③④④④

単勝 ⑬420円 複勝 ⑬160円 ⑯150円 ③410円 枠連(7-8) 420円  
馬連 ⑬-⑯730円 馬単 ⑬-⑯1,440円 ワイド ⑬-⑯340円 ③-⑯1,120円 ③-⑯1,390円  
3連複 ③-⑬-⑯4,570円 3連単 ⑬-⑯-③15,770円

ハロンタイム 12.5-10.8-11.8-12.0-11.8-11.7-12.3-12.0-11.8-11.5-11.7-12.0  
通過タイム 600m ⑬35.1-800m ⑬47.1-1000m ⑬58.9-1200m ⑬1:10.6-1400m ⑬1:22.9-1600m ⑬1:34.9-1800m ⑬1:46.7-2000m ⑬1:58.2-2200m ⑬2:09.9



優勝馬:ドウデュース  
2019.5.7生 牡 鹿毛  
父:ハーツクライ  
母:ダストアンドダイヤモンドズ  
母の父:Vindication  
生産:安平・ノーザンファーム  
馬主:(株)キーファーズ